

魂のピアニスト、  
一流オーケストラとの豪華な競演

©中島英雄

©青葉ピアノ

永遠に輝き続ける孤高の天才ピアニスト

# フジコ・ヘミング

## スペシャルコンサート

モーツァルト:ピアノ協奏曲 第21番 ハ長調

リスト:ラ・カンパネラ

メンデルスゾーン:交響曲 第3番  
『スコットランド』

ほか

※都合により演奏曲目、演奏曲順等が変更になる場合があります。  
あらかじめご了承ください。

ピアノ:フジコ・ヘミング  
指揮:マリオ・コシク  
管弦楽:大阪交響楽団

2023 11.16 14:00開演(13:15開場)

日本特殊陶業市民会館フォレストホール

S席 12,000円 A席 9,500円 B席 7,000円 (全席指定・消費税込) ※未就学児のご入場はお断りさせていただきます。

チケット  
取り扱い

- 一般発売日:2023年8月11日(金・祝)11:00~
- Chuチケ 052-308-8282(平日11:00~17:00) <https://cte.jp/fujiko2023/>
- チケットぴあ [Pコード:249-232] <https://t.pia.jp/> セブン-イレブン店内マルチコピー機
- 愛知芸術文化センタープレイガイド 052-972-0430

■お問合せ:中京テレビブレイション <https://cte.jp/> ☎052-588-4477 (平日11:00~17:00 土・日・祝休業)

主催:  CHUKYO TV / コンサート・ドアーズ

# フジコ・ヘミングス ペシャル コンサート



## フジコ・ヘミング (ピアノ) Fuzjko Hemming

日本人ピアニストの母と、ロシア系スウェーデン人デザイナーの父を両親として、第二次世界大戦直前のベルリンに生まれる。父と別れ、東京で母の手ほどきでピアノを始める。東京藝術大学を経て、28歳でドイツへ留学。ベルリン音楽学校を優秀な成績で卒業。その後演奏家としてキャリアを積み、バーンスタインなど世界的音楽家からの支持を得るが、大切なリサイタル直前に風邪をこじらせ聴力を失う。失意の中、ストックホルムに移住。ピアノ教師をしながら、欧州各地でコンサート活動を続ける。1999年には、フジコのピアニストとしての軌跡を描いたNHKのドキュメント番組、ETV特集『フジコ～あるピアニストの軌跡～』が放映され大反響を巻き起こす。「フジコの演奏をもっと聴きたい」という視聴者からの要望が殺到し、番組は幾多に及び再放送され、さらに続編「フジコ、ふたたび～コンサート in 奏楽堂」も放送された。同年に発売されたファーストCD『奇蹟のカンパネラ』は200万枚を超える売り上げという、クラシック界異例の大ヒットを記録し、いまだにその記録を更新し続けている。その稀有な半生がフジTV系列で菅野美穂主演でドラマ化され、高視聴率を獲得し人気を不動のものにした。これまで2枚のCDで日本ゴールドディスク大賞、4度にわたる各賞のクラシック・アルバム・オブ・ザ・イヤーを受賞。世界各国の公演に出演し続け、その名声を海外に広げている。



## マリオ・コシク (指揮) Mário Košík

マリオ・コシクは、スロバキア国立放送交響楽団の指揮者として、国内外で一目置かれて高く評価される。多数の応募者の中から選出され、2000年カルロヴィ・ヴァリ・シンフォニー・オーケストラの首席指揮者に任命。これを機に、プラハ室内管弦楽団、プラハ交響楽団、ブルノ国立管弦楽団、オナスラヴァのヤナーチェク・フィルハーモニー管弦楽団など、ヨーロッパでも有数のアンサンブル、管弦楽団や歌劇場に客演として招待される。モラヴィア・フィルハーモニー管弦楽団との共演で2006年に初来日し成功をおさめ、その後日本には何度も招聘されツアーを行う。定期的にスロヴァキア国内の指揮台に立ち確固たる地位を確立するほか、ドイツ、オーストリア、イタリア、スペイン、ポーランド、ブルガリア、ロシア、そして日本など、様々な国の異なるオーケストラやアーティストとともに数々のコンサートを行い、国際的にも名声の高い指揮者として活躍を続けている。



## 大阪交響楽団 (管弦楽)

Osaka Symphony Orchestra

1980年「大阪シンフォニカー」として創立。創設者である、永久名誉楽団代表・敷島博子が『聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を!』を提唱。いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」と評されている。2001年1月に、楽団名を「大

阪シンフォニカー交響楽団」に、2010年4月「大阪交響楽団」に改称した。2022年4月、新指揮者体制として、山下一史(常任指揮者)、柴田真郁(ミュージックパートナー)、高橋直史(首席客演指揮者)の3名が就任、さらなる楽団の飛躍が期待されている。2006年4月、大和ハウス工業株式会社 代表取締役会長CEO(当時)樋口武男氏が運営理事長を経て、2018年11月公益社団法人大阪交響楽団理事長に就任。2020年10月に大和ハウス工業株式会社 代表取締役社長 CEO 芳井敬一氏に理事長をバトンタッチした。

楽団公式ホームページ(<https://sym.jp>)

入場券ご購入にあたり、次のことをあらかじめご承知おください。 ①やむを得ない事情で出演者、曲目が変更になる場合がございます。 ②末就学児のご入場はお断りさせていただきます。 ③お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更はできません。 ④開演時間に遅れた場合、休憩までご入場をお待ちいただく場合がございます。余裕を持ってご来場ください。 ⑤場内での写真撮影、録音、録画は固くお断りいたします。 ⑥ネットオークションなどによるチケット販売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。

感染対策にご協力ください。 ①37.5度以上の発熱がある場合は、ご来場をお控えください。 ②出演者への面会、花束等はご遠慮ください。